

INTERCEPT

抗ストレス剤

インターフロント

夏場の強光ストレスからターフを守ります!!

特長

強すぎる可視光と紫外線をカット!!

- ・光合成に利用されない過剰な可視光と紫外線をカットして、ターフの健全な生育を助けます。

自然な色合いでグリーンの印象アップ!!

- ・ベントグラス本来の色に近い青みのある緑色にして、夏場の弱ったグリーンの印象をアップさせます。

使用方法

使用場所	希釈倍率	散布水量	散布間隔
グリーン	1000~2500倍	100~500ml/m ²	7~10日

規定の倍率に希釈して散布してください

包裝 500ml×10袋

注意事項

- ・使用前に容器を良く振って下さい
- ・硫酸第一鉄との混用は凝集が生じる恐れがありますので避けてください
- ・雨中および降雨直前の散布や散布直後の散水は控えて下さい
- ・固着剤が入っているので別途加用する必要がありません
- ・散布後の器具類はできるだけ早く水洗いして下さい
- ・保管は容器を密閉し、低温条件下や直射日光下での保管は避けて下さい

販売店

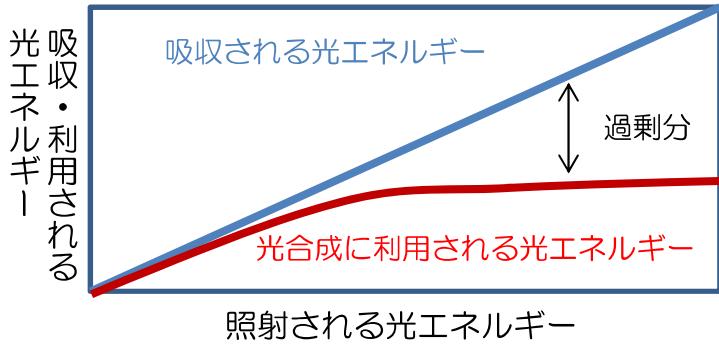


芝生薬剤の開発・輸出入
株式会社トモグリーン・ケミカル

〒420-0816 静岡市葵区沓谷5丁目9-12
TEL 054-264-2151 FAX 054-264-2153
<http://www.tomo-green.com>

強光ストレスから芝生を守るには

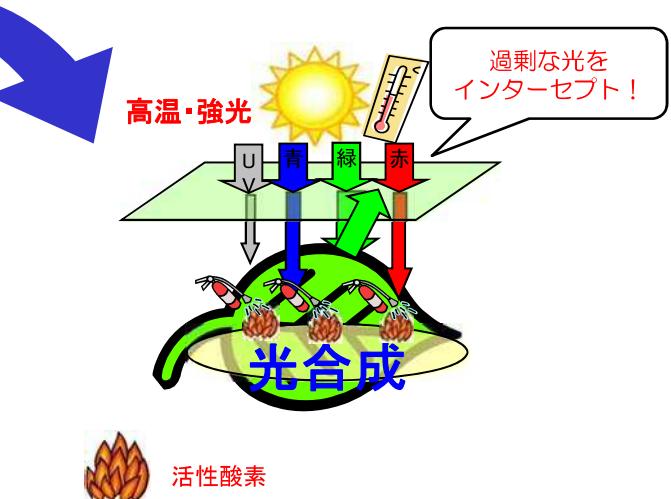
強光条件下の植物体内に吸収される光エネルギー



特に夏場の強光ストレスは、高温ストレスとの複合ストレスとなって、植物本来がもつ防御機構(非光化学消光系、活性酸素消去系etc)が働かなくなる場合もあります。

非光化学消光系：過剰な光エネルギーを熱エネルギーに変換して発散させる機構

活性酸素消去系：過剰なエネルギーによって生成した活性酸素を消去する機構



散布場所: 静岡県中部地区Mゴルフ場 パッティンググリーン
散布日: 2012.7.26

インターフェットのメリット

インターフェットの色は、クロロフィルの吸収波長を元に作られています。

葉面に付着したインターフェットが優先的に光を吸収することで、光合成に利用されない過剰な光がクロロフィルに吸収されるのを防ぎます。

インターフェットの青みがかったグリーンは、健全時のベントグラス本来の色に近く、夏場の弱ったベントグリーンを美しく自然にカバーします。また、緑色の色素のみで製剤化されており、2種混合(黄色と青色)の着色剤に比べてより自然な感じに色が落ちていきますので、違和感なくお使いいただけます。

光合成の豆知識

①植物が持つ光合成色素クロロフィルは、波長400nm～700nmの可視光を利用しますが、実は光の波長によって吸収しやすさが違います。青色（波長：440nm付近）と赤色（波長：680nm付近）の光を特に効率的に吸収して光合成を行っているのです。

②光合成にはその名の通り光が必要不可欠ですが、光が強ければ強いほどたくさん光合成できるかというとそうではありません。強すぎる光は植物体に有害な活性酸素を発生させ、健全な生育の妨げとなります。